

美唄市社協広報紙
2012(平成24)年8月28日
第49号

市民ふれあいまつり 今年も大賑わい 1500名



7月22日(日) 美唄の夏の風物詩となった市民ふれあいまつりが好天に恵まれて開催しました。まつりには約1500名の市民が集まり、フラダンスや大正琴などのステージ発表に見入ったり、バザーの品定めや出店の焼き鳥やカレーに舌鼓を打っていました。(写真上は琴伝流彩音会の大正琴演奏に聞入る来客)初出演のファンキーソウルダンスサークル(写真左)の子供たちはステージ上をとことん狭しと跳ねていました。最後は市民も巻き込んで大いに盛り上げました。参加の皆さん、ボランティアの皆さん大変ご疲れさんでした。ありがとうございました。来年もお逢いしましょう。

いなほの夏まつり 手づくりのお祭りでニコニコ、お腹いっぱい 開催しました

8月9日(木)、おしゃべりサロンお手玉の会(ぼぶら48号掲載)、障がい児者の親の会スマイルスターズ、社協の3団体による開催。社協以外の2団体会員と、中央小学校、めぐみ幼稚園に通う児童・幼児へ案内しましたが、予想を上回る申し込みがあり、会場を急ぎ北福祉会館へ変更しての実施となりました。会場では、スマイルスターズによるペットボトルを使った流しそうめん、お手玉の会によるカレーライスやたこ焼き、農産物のバザー、社協からはカキ氷やおもちゃの金魚すくいなどが行われました。たこ焼きを参加した親子と一緒に作るなど、幅広く地域住民がふれあい、活気にあふれた夏のひと時を過ごすことができました。参加した親子からは、「子どもたちがのびのびといた」「この次も参加したい」「(次回)子どもと一緒に何かつくるのも楽しそう」との声が寄せられました。お手玉の会バザーによる売上 6,770 円は共同募金で頂戴しました。ご協力ありがとうございました。(敬称略)



ペットボトルで作った力作の流しソーメン

全部すくっちゃうぞー

被災地は今 ……福島県新地町

東日本大震災から1年半が過ぎようとしています。昨年本会が5月と10月に支援した新地町の最近の様子をお伝えします。

津波で流出した 思い出の品を 持ち主へお返しします

町では、東日本大震災の津波により流出し、持ち主が見つからない写真や位牌、記念品などの思い出の品を保管している「思い出倉庫」をお盆期間中を利用して開放し、持ち主のみなさんへ保管品をお返しします。(中略)保管数の多い写真は、会津大学と㈱イマジンが開発した写真探索システム「情報地球儀」を使用して探すことができます。(町ホームページから抜粋)

復旧復興に向けて 県とJRが連携して 福島県生活交通課新地町駐在所を開設

常磐線の新地駅は昨年の大震災時に乗せていた警官のとっさの判断で多数の乗客を救ったとして転覆した電車と倒壊した駅舎(写真下:発生直後の新地駅跨線橋)が報道されました。私たちが昨年10月に訪れた時には海岸に近い線路や駅舎はもとより駅前の商店街も片づけられ更地になっていました。この度、町と県、JR東日本と連携して復旧、復興の要であり、大動脈である常磐線と町のシンボルとなる駅舎の早期復旧をめざし7月9日に福島県生活交通課新地町駐在所を町役場内に開設し、県職員やJR社員などが常磐線のルート変更や用地取得などの業務を始めたこと報道されていました。



震災直後の 新地駅跨線橋

宮古市へ生活復興支援!!

10月中旬に社協役職員が岩手県宮古市へ焼き鳥をもって生活復興支援を予定しています。

まちの話題・まちの福祉人 ……民生児童委員・主任児童委員



民生委員は、児童委員を兼ねており厚生労働大臣から委嘱(期間3年間)され、常に住民の立場に立って相談に応じ、必要な援助を行い、また、児童委員としては地域の子もたちが元気に安心して暮らせるように、子どもたちを見守り、子育ての不安や妊娠中の心配ごとなどの相談・支援等を行います。また、一部の児童委員は児童に関することを専門的に担当する「主任児童委員」の指名を受けています。

美唄市には定員88名(現在1名欠員)の民生児童委員(内、10名が主任児童委員)が5つの地区協議会に分かれて活動しております。各地区では年4回協議会を開催して日常活動の報告や研修などを行っています。日常活動としては高齢者の介護に関する相談に応じたり、社会福祉協議会や共同募金委員会の行事に参加したりしています。また、主任児童委員は赤ちゃん訪問などの子育て支援活動を行っています。

こんな時に 声かけてください!!

最近、近所の一人暮らしのお年寄りの元気がなさそうで心配だ! 子どもの発達が気になる 生活費・住宅のことで相談したいけど… 介護や障がいのことを聞きたい

民生児童委員は町内会などから推薦されている身近な相談員です。お気軽にご相談ください。あなたのお住まいの担当民生児童委員は市役所地域福祉課(62-3148)又は社協地域福祉課(62-0770)へお問合わせください。

いざという時……救急医療情報ポストがあると安心

町内会へ助成します

社協では昨年度から自宅で具合が悪くなり救急車を呼ぶなど「もしも…」のときの安全と安心を守る取り組みとして、救急情報(かかりつけ医や服薬内容などの医療情報)を入れた容器「救急医療情報ポスト」(写真右)を高齢者宅などへ配布する町内会に助成しています。情報ポストは直径7センチ長さ22センチ程度で通常は冷蔵庫に保管することが多いようです。現在までに6町内会(連合町内会を含む)に対して303個分助成しています。配布希望の町内会は是非ご相談ください。



おめでとうございます……

永年のご活躍・ご尽力に敬意とお祝いを申し上げます

北海道空知総合振興局 局長表彰(社会事業関係功労・民生児童委員永年勤続)

黒宮健治さん(美唄市民生・児童委員協議会連合会会長)

蓮井光夫さん(美唄市民生・児童委員協議会連合会副会長)

—7月23日空知管内安心安全福祉のまちづくり推進会議席上受賞—

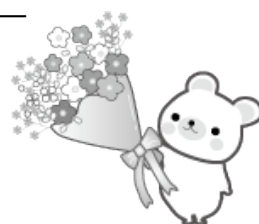
北海道共同募金会 会長表彰(優秀地区・団体)

花園町内会 様 (会長 風間輝義さん)

茶志内本町4町内会 様 (会長 大川 隆さん)

—9月6日北海道社会福祉大会席上受賞予定—

今後ますますのご活躍をご祈念します



～美唄市共同募金委員会からお知らせ～

☆義援金募集しています

東日本大震災義援金・平成24年8月京都府南部豪雨災害義援金……9月末日まで

☆赤い羽根共同募金が10月1日からはじまります。

詳しくは事務局(社協地域福祉課)62-0770 までお問い合わせください

参加してみませんか!!

家族介護者交流研修会(介護者リフレッシュ事業)

日時 9月13日(木)9時30～16時00分

場所 イルムの郷アグリ工房まあぶ(深川市)

参加対象 要介護度1～5の高齢者等を自宅で介護している家族

講話 「今のサービスに満足していますか？」

びばい社協生活支援センター 管理者・主任介護支援専門員 鈴木寿幸

交流 温泉と昼食
参加費 1,000円(昼食代等)

申込み・問合せ 9月5日まで 社協地域福祉課

朗読奉仕員養成講座

開講日 9月12日から12月12日までの水曜日のうち10回

時間 18時30分～20時30分(2時間)

場所 美唄市総合福祉センター

内容 目の不自由な方に対し、小説や新聞などを読み聞かせする朗読ボランティアを養成する講座です。
子どもやお年寄りへの絵本や紙芝居などの読み聞かせに興味のある方等大歓迎です。

受講料は無料ですが、テキスト代として1,300円程度必要です。

申込み・問合せ 9月7日まで(定員15名)・社協総務企画課

あなたの善意を大切に

～ありがとうございました～

ご芳名(敬称略)	金額	摘要
美唄女性会	20,000円	ふれあいまつり売上げの一部
市民ふれあいまつり実行委員会	144,071円	ふれあい縁日の売上げ
匿名(6件)	39,000円	1団体・5個人
美唄市老人クラブ女性部	10,000円	ふれあいまつり売上げの一部
美唄ろうあ協会	3,000円	ふれあいまつり売上げの一部
社協への寄付(6/23～8/24) ……………	24年度累計 780,108円	

ぼぶら 第49号 2012(平成24)年8月28日発行

発行・印刷 社会福祉法人美唄市社会福祉協議会

〒072-0026 美唄市西3条南3丁目6-2 美唄市総合福祉センターぼぶら内

Tel 0126-62-0770 FAX 0126-62-6996

ホームページ <http://www.bibai.com/shakyo/> Eメール soumu.bibai-shakyo@pipalnet.jp

☆広報紙「ぼぶら」に関するご意見等をお寄せ下さい。